

人類と地球の未来のために、核兵器全面禁止へ世界を動かそう

原水爆禁止2021年世界大会へあなたも

8月2日から9日まで、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を一人類と地球の未来のために」をテーマに、原水爆禁止2021年世界大会が開催されます。コロナのパンデミックが今なお続くなかで、オンラインの条件を活かして、核兵器廃絶の流れをリードする市民社会の運動と国際政治をリードする国連や加盟各国のリーダーも招いて核兵器のない世界を実現する知恵と経験の豊かな交流を実現します。

世界大会のスタートは国際会議です。核保有国、核兵器依存国で活動する海外の代表とともに、世界大会のテーマにもとづく討論をおこないます。焦点は核兵器禁止条約への自国政府の参加です。

“核兵器全面禁止のための行動を” 欧米諸国、アジアの代表と討論

原水爆禁止2021年世界大会—国際会議

8|2月 10:00-12:30

日本原水爆被害者団体協議会事務局長の木戸季市さんがあいさつします。

核保有国からアメリカのジャッキー・カバンさん(西部諸州法律基金 事務局長/平和首長会議)、イギリスのデイブ・ウェブさん(核軍縮キャンペーン=CND議長)、インドのアチン・バナイクさん(核軍縮平和連合)が参加します。アメリカの同盟国で核依存国であるベルギーのルド・デ・ブラバンデルさん(「平和」グループ)、韓国のイ・ジュンキュさん(韓神大学統一平和政策研究院先任研究員)の参加が決まっています。

アジアで核兵器禁止条約の先頭に立つベトナムのドン・フィ・クオンさん(ベトナム平和委員会事務局長)も参加します。



木戸季市さん ジャッキー・カバンさん デイブ・ウェブさん アチン・バナイクさん



ルド・デ・ブラバンデルさん イ・ジュンキュさん ドン・フィ・クオンさん

諸国政府と市民社会の共同をさらに オーストリア政府代表が発言、国会議員セッションも

原水爆禁止2021年世界大会—ヒロシマデー集会

8|6金 10:00-12:30

来年1月に予定されている核兵器禁止条約第1回締約国会議議長を務めるアレクサンダー・クメントさん(オーストリア欧州統合外務省軍縮軍備管理不拡散局長/大使)がゲストスピーカーとして登場。

松井一實広島市長が来賓あいさつします。広島被爆者の箕牧智之さん(日本原水爆被害者団体協議会代表理事)が訴えます。

「核兵器のない世界への共同」がテーマのセッション1では、ベアトリス・フィンさん(核兵器廃絶国際キャンペーン=ICAN事務局長)、目加田説子さん(地雷廃絶日本キャンペーン副代表理事)らが参加します。文化企画では、女優の斉藤とも子さんが原爆詩を朗読します。

核兵器禁止条約に参加する日本を

特別企画として「核兵器禁止条約と日本」をテーマに国会議員セッションを予定しています。



アレクサンダー・クメントさん 松井一實広島市長 箕牧智之さん



ベアトリス・フィンさん 斉藤とも子さん

世界の反核平和運動と交流・連帯

原水爆禁止2021年世界大会—ナガサキデー集会

8|9月 10:00-12:30

第10回NPT再検討会議で核軍縮を扱う主要委員会1の議長を務めるサイエド・ハスリン・アイディドさん(国連マレーシア政府代表部常駐代表/国連大使)がゲストスピーカーとして登場。田上富久長崎市長が来賓あいさつします。長崎被爆者の田中安次郎さん(長崎原爆被災者協議会評議員)とイ・ギュヨルさん(韓国原爆被害者協会会長)が訴えます。

「核兵器のない世界への共同」がテーマのセッション1では、フィリップ・ジェニングズさん(国際平和ビューロー=IPB共同会長)、篠原祥哲さん(世界宗教者平和会議日本委員会事務局長)の参加が決定しています。

「日本と世界、草の根の運動の交流」がテーマのセッション2では、ラルフ・ハチソンさん(アメリカ・オークリッジ環境平和連合核説明責任追及連合理事)、ロラン・ニベさん(フランス平和運動全国書記)が発言。日本各地から女性、青年労働者、高校生が発言します。



サイエド・ハスリン・アイディドさん 田上富久長崎市長 田中安次郎さん イ・ギュヨルさん



フィリップ・ジェニングズさん ラルフ・ハチソンさん ロラン・ニベさん



被爆者の声を聞こう

被爆地広島、長崎から世界に発信

現地
企画

形式：現地参加とオンライン
(Zoomウェビナー) 配信

ヒロシマから世界へ2021年 被爆者との連帯のつどい

日時：8月6日(金) 14:00-16:00(予定)

場所：ロードビル3階ホール

内容：矢野都耶古さんと切明千枝子さんの被爆証言、広島市長挨拶、文化企画、アピール

主催：原水爆禁止世界大会実行委員会・同広島県実行委員会



矢野都耶古さん



切明千枝子さん

ナガサキから世界へ2021年 被爆者との連帯のつどい

日時：8月9日(月) 13:00-15:00(予定)

場所：長崎県勤労福祉会館・講堂

内容：長崎原爆の被害の実相、平和の旅、横山照子さん(長崎被災協副会長)の被爆証言

主催：原水爆禁止世界大会実行委員会・同長崎県実行委員会



横山照子さん

★参加の仕方、費用などについて詳しくは、各県実行委員会(原水協)または、下記までお問い合わせください。

主催：原水爆禁止世界大会実行委員会
(問い合わせ)

東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階

原水爆禁止日本協議会気付

TEL.03-5842-6035 FAX.03-5842-6033

E-mail: antiatom55@hotmail.com



原水爆禁止2021年世界大会 テーマ別集会

Zoomによるオンライン開催

I 被爆者とともに核兵器のない 平和で公正な世界を —禁止条約に参加する日本をめざして

8月8日(日) 14:00~16:00

核兵器禁止条約の発効を力に、NPT(核不拡散条約)第6条と再検討会議のこれまでの合意の実行、禁止条約への参加を求める世論と運動の発展が強く求められています。日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名運動の発展を焦点に交流をおこないます。広島被爆者の家島昌志さん(東友会代表理事)が参加します。



家島昌志さん

II 沖縄連帯・外国軍事基地撤去

8月5日(木) 14:00~16:00

日本がアメリカの対中国戦略の前哨基地にされようとしているなか、核戦争を起させないためにも、辺野古新基地建設の反対や南西諸島の軍事基地化を許さないたたかい、外国の軍事基地撤去の運動を交流し、連帯をはかります。

III 枯葉剤被害60年・被害者との連帯

8月4日(水) 15:00~17:00

今年8月10日は、ベトナム戦争中の枯葉剤の大量散布による被害を受けてから60年を迎えます。2世や3世など、何の罪もない子どもも含めて約300万人が今も被害に苦しんでいます。枯葉剤被害者と連帯し、全国の支援活動を交流します。

主人公はあなたです

IV 非核・平和のアジアと運動の役割

8月7日(土) 10:00~12:00

アジアは核大国に囲まれ、北朝鮮の核問題など、私たちは核による絶滅の脅威の下で暮らしています。核兵器禁止条約の発効を力に、非核・平和のアジアをどうやって実現するか議論します。

V 考えよう！核兵器・経済・環境

8月7日(土) 15:00~17:30

コロナ禍のもとで、核兵器、環境破壊、格差・貧困など人類が直面する脅威、危機をどう乗り越えるのかについて、高草木博さん(原水爆禁止日本協議会代表理事)、浜矩子さん(同志社大学大学院ビジネス研究科教授)、武本匡弘さん(プロダイバー/環境活動家)が事前に寄せられた質問に答える形で課題と展望を明らかにします。



高草木 博さん



浜 矩子さん



武本 匡弘さん

関連企画

▶映像のひろば 8月3日(火) 10:00~12:00

▶核兵器と原発 8月3日(火) 14:00~16:00

「平和の波2021」について

8月2日から9日まで、全国と世界によびかける核兵器廃絶のための「平和の波2021」がおこなわれます。核兵器廃絶を共通の目標とし、それぞれの国で核兵器禁止条約への支持と参加をよびかけるグローバルな草の根の共同行動です。